



## 取扱説明書

この度は BLITZ AIR CLEANER を御買い求め頂き誠にありがとうございます。  
作業に入る前に必ずパーツリストと照らし合わせ、部品がすべて揃っている事を確認して下さい。

■装着可能車種■ 注) 適合情報は変更される場合があります。詳しくは弊社 Web サイトをご覧ください。

□車 名：NISSAN SKYLINE HYBRID

□型 式：HV37,HNV37

□エンジン：VQ35HR

□年 式：14/02-

□製品番号：42222/35222

■重要事項■ ≪本製品を装着される前に必ずお読みください≫

□本製品はノーマル車種を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングK I T、ブローオフバルブ等）を装着されている場合や事故歴のある車種の場合は本K I Tの装着ができない場合があります。

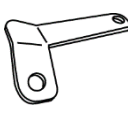
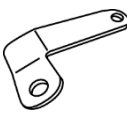
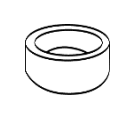
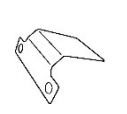



□本製品を上記車種以外に装着したり改造した場合、当社は一切責任を負いません。

□取り付け作業は平坦で安全な場所で、エンジンを完全に冷やし、パーキングブレーキ等をかけて車両を確実に停止させて行って下さい。一般道、交通の妨げになる場所での作業は行わないで下さい。

□車両のバラツキにより、アイドルがばらついたりする場合があります。また、コンピューターセッティングが必要な場合もありますので、ご了承下さい。

□エアフロアダプター部のボルトの締付けトルクに注意して下さい。過度なトルクでの締付けは、破損の原因となります。

### ■アタッチメント部パーツリスト■

アダプター	エアフロアダプター	ステーRH	ステーLH	Φ70パイプ	Φ70ホース	整流プレート	タイラップ
 2	 2	 1	 1	 2	 2	 4	 2
ホースバンド	M6×15	M6×20	M4ビス	スポンジテープ	ワッシャー		
 4	 6	 2	 4	 2	 2		

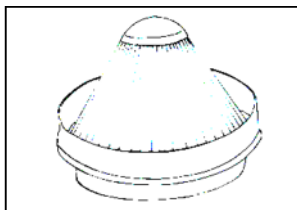
## ●ADVANCE POWER をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■					
クリーナー本体	バンド	クーリングシールド	エンドプレート	ロックプレート	
					
2	2	2	2	6	
M4六角頭ビス	M4六角レンチ	保護テープ(ホコッパ)	アダプターテープ(ビニール)		
					
12	1	2	2 20mm×500mm		

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認ください。

### ■コア部の組立手順■

#### 手順 1



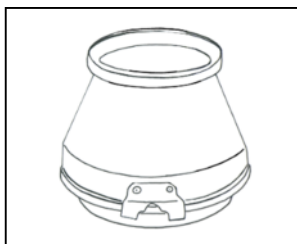
クリーナー本体にエンドプレートをはめ込みます。

#### 手順 2



手順 1 ではめ込んだエンドプレートとクーリングシールドをはめ込みます。  
※ネジ穴を合わせて下さい。

#### 手順 3



ロックプレートを、M4 六角頭ビスを使用して組み付けます。  
※M4 六角頭ビスを破損させないようにご注意ください。  
※定期的に増し締めを行って下さい。

※以上で、コア部の組立は終了です。

### ■アダプターテープの使用方法について■

キットを取り付けする前に、アダプターテープをキットパーツのアダプター外周部に貼り付けてください。  
アダプターからコア本体が脱落するのを防止します。

### ■メンテナンスについて■ <商品メンテナンスの重要事項です>

#### フィルターの交換及び清掃に関して

- 定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。
- ※性能維持の為に 5000km ごと洗浄を推奨致します。
- ※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

#### ご注意!

- 1) 他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。
- 2) ロックプレート取り付け/取り外しの際、M4 六角頭ボルトを破損させないようにご注意ください。弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

### ■可変機構及びファンネルについて■

**操作方法** ロックプレート固定用のM4 六角頭ビスを全て緩め、車体に干渉しない位置で締め込んで下さい。

#### ご注意!

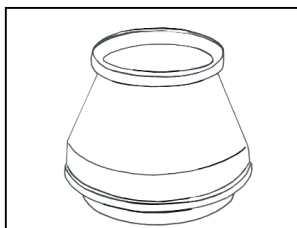
- 1) 車体各部に干渉しない位置に調整して下さい。
- 2) 車体の経年変化及びバラツキによりクーリングシールドのファンネル部分が車体に干渉する場合があります。その際は、保護テープを貼るかファンネルを取り外して下さい。

## ●CARBON POWER A3C をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■					
クリーナー本体	バンド	クーリングシールド	ロックプレート		
				1	3
M4六角頭ビス	M4六角レンチ	保護テープ(紙製)	アダプターテープ(ビニール)		
				6	1
			20mm×500mm	1	

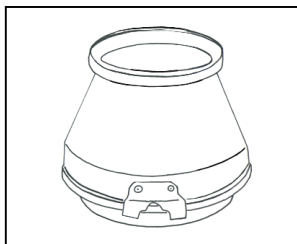
### ■コア部の組立手順■

手順 1



クーリングシールドをコアにはめ込みます。

手順 2



ロックプレートを、M4 六角頭ビスを使用して組み付けます。  
 ※M4 六角頭ビスを破損させないようにご注意ください。  
 ※定期的に増し締めを行ってください。  
 ※シールド位置の可変はできません。

※以上で、コア部の組立は終了です。

### ■アダプターテープの使用方法について■

コアとアダプターを組み付ける際、隙間が大きい場合にはアダプターテープをアダプター外周部に貼り付けてください。アダプターからコア本体が脱落するのを防止します。

### ■メンテナンスについて■ <商品メンテナンスの重要事項です>

#### フィルターの交換及び清掃に関して

- 定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。  
 ※性能維持の為に 5000km ごとの洗浄を推奨致します。
- ※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

#### ご注意!

- 1) 他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。
- 2) ロックプレート取り付け/取り外しの際、M4 六角頭ボルトと緩み止めの Oリングを破損・紛失させないようにご注意ください。弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

#### カーボンクーリングシールドについて ※下記カーボン製品の特性になっております。ご了承願います。

- カーボン繊維を曲面に貼り付けているため合わせ面が存在します。その部分はカーボンの目が均一になっていません。
- カーボンシールドを内側から覗くと外側の光が見えます。カーボン繊維の隙間から見えるもので、シールド本体に穴が開いているなどの異常ではありません。
- カーボンシールド表面、内側に凹凸や光沢ムラ、細かい気泡がある場合があります。
- カーボンシールドに強い衝撃を与えると、割れる恐れがありますのでご注意ください。
- カーボン製品のため、長期使用による表面の傷、変色などが発生する場合があります。

## 1. ノーマルクリーナーの取り外し

- ①クリップ 8ヶ所を外し、ラジエターアップカバーを取り外します。図 1 参照
- ②エアフロセンサーカプラーとハーネス固定のクリップを左右共にそれぞれ外します。図 2、3 参照
- ③ホースバンド左右それぞれ 1ヶ所、ボルトを左右それぞれ 2ヶ所を外しノーマルクリーナーBOX を取り外します。図 4、5 参照
- ④取り外したノーマルクリーナーBOX から、エアフロセンサーと取り外します。

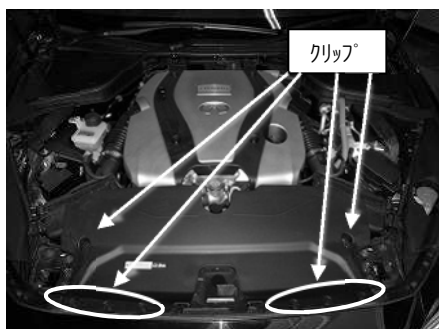


図 1



図 2



図 3



図 4



図 5

※ボルトの片方は横にあるパネルの下側にあります。(破線丸部)

## 2. エアクリーナー取り付け（運転席側）

※各作業は仮組みとし、全体の位置を調整しながら最後に増し締めしてください。

- ①エアフロアダプターへ先に取り外したエアフロセンサーを取り付けます。図 6 参照
- ②エアフロアダプターのフランジ部分にスポンジテープを貼り付けます。図 7 参照
- ③エアフロアダプターへアダプター、ステー-RH、整流プレートを取り付けます。図 8、9、10 参照  
※整流プレートは、エアフロアダプターとアダプターの間に挟み込み、ボルトで固定します。  
この時のステー部分は M6×20 を使用し、ステー固定の際は外した純正ボルトを使用します。
- ④Φ70 パイプを車両側のサクション部へ差し込みます。図 11 参照



図 6



図 7

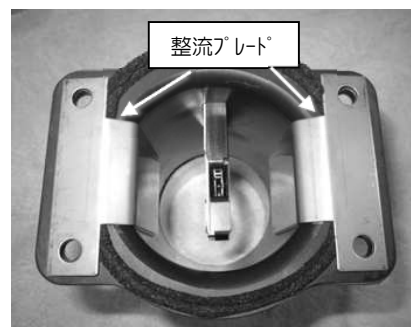


図 8

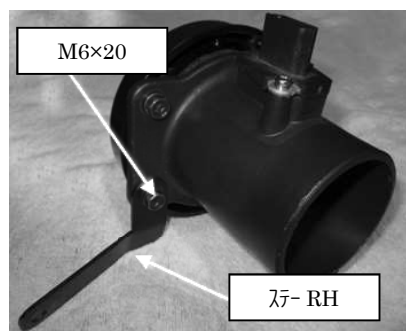


図 9



図 10



図 11

- ⑤先に取り付けたΦ70パイプへ、付属のバンドを使用してΦ70ホースを接続します。図 12 参照
- ⑥組み立てたアダプターASSY を車両側へ取り付けします。  
※この時、破線部のボルトを外し、ステーを固定します。図 13 参照  
※ステーとエンジンの間へ付属のワッシャーを 1 枚挟みます。
- ⑦一度コア本体を取り付けし、各部に干渉が無いか確認しボルト・バンドの締め付けを行なって下さい。  
図 14 参照
- ⑧エアフロセンサーカプラを接続して下さい。

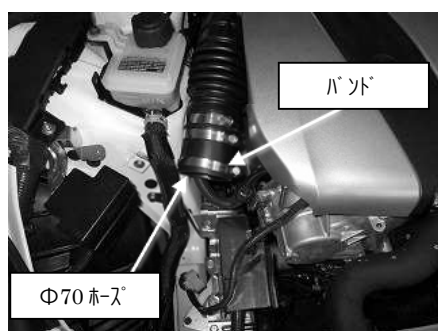


図 12

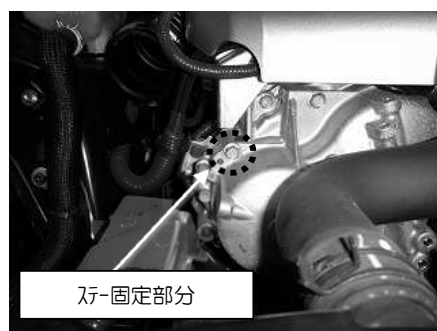


図 13



図 14

### 3. エアクリーナー取り付け（助手席側）

※各作業は仮組みとし、全体の位置を調整しながら最後に増し締めしてください。

- ①エアフロアダプターへ先に取り外したエアフロセンサーを取り付けます。図 15 参照
- ②エアフロアダプターのフランジ部分にスポンジテープを貼り付けます。図 16 参照
- ③エアフロアダプターへアダプター、ステーLH、整流プレートを取り付けます。図 17、18、19 参照  
 ※整流プレートは、エアフロアダプターとアダプターの間に挟み込み、ボルトで固定します。  
 この時のステー部分は M6×20 を使用し、ステー固定の際は外した純正ボルトを使用します。
- ④Φ70 パイプを車両側のサクション部へ差し込みます。図 20 参照



図 15



図 16



図 17

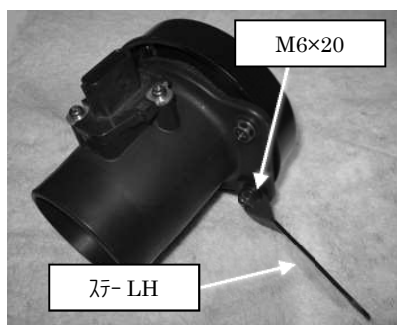


図 18



図 19



図 20

- ⑤先に取り付けたΦ70パイプへ、付属のバンドを使用してΦ70ホースを接続します。図 21 参照
- ⑥組み立てたアダプターASSYを車両側へ取り付けします。  
 ※この時、破線部のボルトを外し、ステーを固定します。図 22 参照  
 ※ステーとエンジンの間へ付属のワッシャーを1枚挟みます。
- ⑦一度コア本体を取り付けし、各部に干渉が無いか確認しボルト・バンドの締め付けを行なって下さい。  
 図 23 参照
- ⑧エアフロセンサーカプラを接続して下さい。

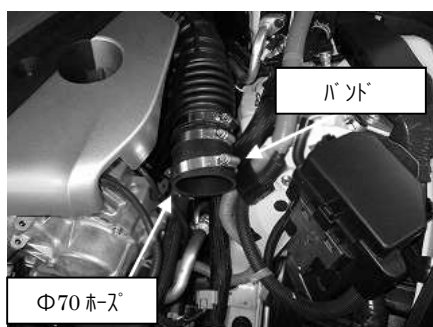


図 21

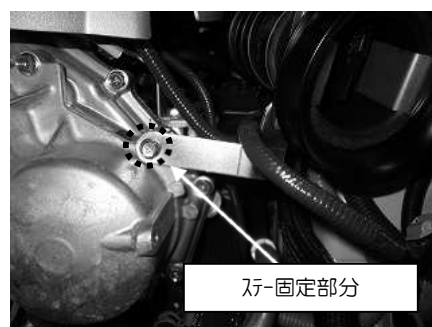


図 22



図 23

※写真はステーを固定した際の写真になります。  
 運転席側と同様の位置

#### 4. ラジエター上カバー取り付け

①先に外したラジエターアップパーカバーを取り付けます。

※この時、ラジエターアップパーカバーの破線丸部がコアに干渉する恐れがあるので、必ずクリアランスの確認を行なって下さい。図 24 参照



図 24

以上で作業は終了です。定期的に干渉や緩みが無いか、各部の点検や増し締めを行ってください。

※エアクリーナー取り付け直後は、エアフロセンサー等の初期学習値が変わるため、エンジンがストールする場合があります。  
取り付け等に不備が無いか確認後、再始動し学習させてください。

※カーボンパワーエアクリーナー装着時、2段階（最大）の状態だと、車体各部とシールドが干渉する場合があります。  
その際は、1段階（最小）の状態でご使用ください。

## 保証書

この度は本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。  
本製品が正常な使用状態で、製造上の原因による故障が生じた場合、下記保証期間中において本状記載の保証規定に基づき無償で修理致します。

●車両型式（車検証に記載されています。）： \_\_\_\_\_  
 ●エンジン型式（車検証に記載されています。）： \_\_\_\_\_  
 ●登録年月日（車検証に記載されています。）： \_\_\_\_\_ 年 月 日  
 ●走行距離（クリーナー交換時の距離）： \_\_\_\_\_ km  
 ●お客様名： \_\_\_\_\_ km  
 ●お客様住所： \_\_\_\_\_  
 ●お客様お電話番号： \_\_\_\_\_  
 ●販売店名： \_\_\_\_\_  
 ●商品購入日時： \_\_\_\_\_ 年 月 日  
 ●不具合内容： \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

### 保証規約

フィルターを除く部品に関して、ご購入から1年間において無償修理致しますので、製品、本保証書及びご購入時のレシート（又は領収書）を持参の上、ご購入店にお申し出下さい。

#### 1.下記の事項に該当した場合は有償です

- 1) 上記記載事項抜け及び所定事項を訂正した場合。
- 2) 本保証書及びレシートが無い場合。
- 3) ユーザー様が直接弊社に持ち込んだ場合。
- 4) 弊社にて取り扱い不備によるものと判断させて頂いた場合。
- 5) 不当な改造や修理によって生じた故障や損傷がある場合。
- 6) 他の機器が原因で本製品に故障が生じた場合。
- 7) 購入後の経年変化及び消耗品の交換

#### 2.注意事項

- 1) 本製品が原因で生じた付随的損傷（エンジントラブル、その他事故）や自動車を使用出来なかった事による損失（電話代、レンタカー代、休業保証、商業損失）等については、一切の保証は致しかねます。
- 2) 本保証書は再発行致しません。

開発・製造・発売元 株式会社ブリッツ  
 所在地 〒202-0023 東京都西東京市新町 4-7-6  
 連絡先 0422-60-2277

取扱説明書番号 42222010

初版作製年月日 2015.8.1